

「都美セレクショングループ展 2024」 応募に関するFAQ

質問	回答
応募・審査に関すること	
1 展示の日程が「4週間程度」とあるが、応募者が会期日程を指定することはできるか。	展示・撤収作業および展覧会会期日程については、美術館が調整し決定いたします。
2 エントリーシートに必要事項が書ききれない場合はどうすればよいか。	できるだけ収まるように記入してください。やむを得ず収まらない場合は、別紙を付けて記入してください。
3 提出書類(4)の「グループ構成員のプロフィール」とは、プレゼンシートに記した「主な作家」全員のプロフィールということか。 また、プレゼンシートに書く「主な出品作家名」というのは、どのくらい厳密に書く必要があるのか。	提出書類(4)の「グループ構成員のプロフィール」は、主な出品作家も含めて、グループ構成員全員分の略歴を作成し提出してください。「グループ構成員のプロフィール」の数は、エントリーシートにある「全構成員数」の数と同数となるようにしてください。 なお、プレゼンシートについては紙面スペースが限られるため、全出品作家の名前を記入しきれない場合は、「主な出品作家」として、展覧会を代表する出品作家名等を記入してください。
4 プレゼンシートに記入する「主な展示作品」の図版は、出品する作品に限るのか、過去の作品でもよいのか。	展覧会のために新作を制作する予定であれば、過去の作品または、ドローイングイメージ等でも結構です。ただし、その場合は、「参考図版」と記し、展覧会の企画主旨が伝わるよう、説明文をつけてください。また、プレゼンシートに記入した計画の内容と実際の展示作品の内容が著しく異なるものにならないようにしてください。
5 準備スケジュールとは、どのようなことを書けばよいか。	実際に展覧会を行うための計画、予定（作品制作、展示用具の準備、広報計画、搬入、展示の方法、等）の具体的な準備スケジュールをお書きください。
6 展覧会会期は、2024年の6月上旬から7月上旬とあるが、準備スケジュールは、2024年の6月に開催することを想定して考えればよいのか。	6月上旬頃の開幕を想定し、そこから逆算しスケジュールを立ててください。審査ではスケジュールも審査します。ただし、想定した会期のとおり開催できるとは限りません。
7 「展示室は応募者の希望を考慮した上で美術館が決める」とあるが、提出する展示プランは3つのギャラリーすべてに関するプランを提出する必要があるのか。	ギャラリーA、B、Cのうち希望する展示室1室のプランをご提出ください。
8 選考に通った場合、応募時に希望した展示室とは違う展示室を使用することになる場合もあるのか。	応募者の希望を考慮しつつ、美術館が調整いたします。なお、必ずしも希望の展示室になるとは限りません。
9 エントリーシート提出後に出品作家を変更してもよいか。	できるだけ変更のないようにしてください。提出後に変更する場合は、速やかに担当者にご連絡ください。尚、変更により出品作家が2名（ユニット）以下となる場合、応募資格を満たさないものとして、応募をご辞退いただくこととなります。
10 「応募は未発表のものに限る」とあるが、卒業展などに出品した作品や過去に展示したことのある作品を出品することは可能か？	展覧会の企画内容は未発表のものに限りませんが、出品作品は過去に発表したものが含まれていても構いません。

「都美セレクション グループ展 2024」 応募に関するFAQ

質問		回答
11	審査に際し、どのような企画が重視されるのか？	美術館としては幅広く多様な表現の発表の場となることを期待しています。新しい発想のアートの作り手のグループによる、東京都美術館という場所の意味や会場となる3つのギャラリー空間を活かしたグループ展企画の応募をお待ちしています。
展示会場に関すること		
12	ギャラリーAの吹き抜けを活かした展示効果として、天井から作品を吊り下げることが可能か？	ギャラリーAの天井部分には吊るすことのできる造作がないため、天井から吊り下げることができません。
13	ギャラリーAの壁面はコンクリートとなっているが、壁面に作品を掛けることは可能か？	バトン（横棒）という簡易な器具や、アイボルト、ワイヤー等を用いて作品をかけることが可能です。また、仮設壁を設置できますので、そこに掛けることも可能です。粘着物の貼り付けや釘、ビス、虫ピン等の打ち込みはできません。なお、キャプションなどのごく軽いものについては、ひっつき虫を使うことができます。また、壁面に直接描いたり色を塗ったりすることはできません。展示方法の詳細については決定後の打ち合わせでご相談いたします。
14	ギャラリーB、C壁面にはどのような展示方法が可能か？	既存の壁に粘着物の貼り付けや釘、ビス、虫ピン等を打ち込むことはできません。作品は、天井に設置されているピクチャーレールや、ワイヤーセットを使用してください。なお、キャプションなどのごく軽いものについては、ひっつき虫を使うことができます。また、壁面に直接描いたり色を塗ったりすることはできません。展示方法の詳細については決定後の打ち合わせでご相談いたします。
15	ギャラリーBの天井から作品を吊るすことは可能か？	ごく軽量のものであれば、天井に装備している仮設壁用のレールから吊るすことが可能です。重量に関わらず、指定箇所以外に作品等を天吊りすることはできません。重量の制限等展示方法の詳細については、決定後の打ち合わせでご相談ください。
16	ギャラリーCについて、天井高の高い部分は何の部分か？	ギャラリーCのうち、エスカレーターを挟んで手すりのある側が天井高約5.8mの部分、その反対側の空間が天井高約2.4mの部分です。
17	各展示スペースの床や壁の素材と色は？	床はせつ器質タイルで、色は美術館の外壁のタイルと同じような赤褐色です。図面に記載の材質及び、過去の記録集に掲載の展示風景写真を参考にしてください。
18	壁と床が同じ色の場所はあるか？	ギャラリーA、B、Cともに、壁と床が同じ色の場所はありません。図面に記載の材質及び、過去の記録集に掲載の展示風景写真を参考にしてください。
19	仮設壁の仕様を教えてください。	ギャラリーAは、上部にワイヤー、床にレールを設置して、仮設壁を固定します。ギャラリーBは、天井のレールと、床に設置するレールで、仮設壁を固定します。ギャラリーCの天井の低い空間は、天井のレールと、床に設置するレールで仮設壁固定します。ギャラリーCの天井の高い空間には、仮設壁は設置できません。 ギャラリーAとBの仮設壁の寸法は、幅90cm、高さ290cmとなります。ギャラリーCの天井の低い空間は、仮設壁の寸法が幅90cm、高さ230cmです。

「都美セレクション グループ展 2024」 応募に関するFAQ

質 問		回 答
20	展示室を一度に2室使用することはできるか。	2つの展示室を一度に使用することはできません。展示プランの関係から、区切られた空間を使用したい場合は、たとえば、室内が2つのスペースに分かれているギャラリーCを希望していただくか、あるいは仮設壁を利用してスペースを区切るといった方法をお考えください。
搬入、展示、撤去作業に関すること		
21	応募要項の「応募者の負担」のなかに「会場の設営、展示、撤収にかかわるすべて」とあるが、参加者がすべての作業を行うということか？	すべての作業を応募者の責任のもとで行っていただきます。実際の作業を応募者自身が行うか、協力者、あるいは業者に委託する等については、応募者自身でお決めください。
22	開催日程の日数の中に、「搬入出・展示・撤去作業の日程を含む」とあるが、たとえば、開催日数が28日間だった場合、作業に6日間を要するとすると、展示期間は残りの22日間となるということか？	開催日程の中には搬入、展示、撤去、原状回復、搬出までの作業を含みますので、作業で要した日数の分だけ展覧会の会期は短くなります。 なお、具体的な日程につきましては二次審査後に確定いたします。
23	搬入可能な作品のサイズは？	搬入用のエレベータや搬入経路のサイズの事情により、以下のサイズ内で搬入してください。大きなサイズの作品は、パーツに分けて梱包、搬入し、展示室で組み立て作業を行ってください。また、展示室の耐荷重はギャラリーA・Bが1㎡あたり1トン、ギャラリーCは1㎡あたり600キロです。 ・ギャラリーA、B：2500mm（幅）×3700mm（奥行き）×2900mm（高さ） ・ギャラリーC：1700mm（幅）×3700mm（奥行き）×2300mm（高さ）
24	搬入可能な時間帯は？	搬入出、展示・撤去作業は、9時30分から17時30分の間に行ってください。
25	展示台を使用する場合、美術館が指定する規格はあるか？	搬入可能なサイズ内で、展示室の耐荷重を超えないものであれば、特に規格の指定はありません。
その他		
26	展覧会の主催者名は？	参加するグループと東京都美術館との共催となります。
27	今回は「グループ展 2024」だが、「グループ展 2025」の展示は新たに公募をするのか？	毎回新たに公募を行います。「グループ展 2025」は来年度に新たに公募と審査を行う予定です。
28	各展示室の応募倍率はどのくらいか。前回のデータがあれば教えてほしい。	選考はあくまで展覧会内容をもとに行うので、希望展示室の倍率で合否が左右されることはありません。そのため、前回のデータは集計しておりません。
29	グループ展 2023（2023年開催）で採用され、高評価を得たグループが、その結果をふまえて「グループ展 2024」にも採用されることはあるか。	審査は毎回、その都度提出される応募書類をもとに行います。前回との継続性はありません。
30	応募要項の「注意事項」に、営利目的での使用はできません、とあるが、展覧会を開催したときに、仮に作品を購入したいという要望がある場合は、どのように対応すればよいのか。	当館展示室内で、作品の値段を明示したり、展示室内で直接的な交渉をすることはできません。

「都美セレクション グループ展 2024」 応募に関するFAQ

質 問		回 答
31	出品者は現存作家に限られるのか。	展覧会の内容に必要な作品であれば、物故作家の作品を含めることも可能です。ただし、物故作家は応募資格となる出品作家3名（ユニット）に含めることはできません。
32	今回応募するグループとしての展覧会開催実績がない。応募することは可能か。また、グループ全員の作品に統一性がなくてもよいのか。	グループによる展覧会の実績がない場合でも、各作家に展覧会開催の実績があれば応募条件を満たすこととなります。ただし、作品の統一性については、展覧会の企画趣旨及び、当館展示室で開催する意義を含めご検討ください。
33	過去のグループ展の記録はどこで見られるか。	東京都美術館のウェブサイトのアーカイブズ内に各グループ展の記録集を掲載しており、全ページご覧いただけます。また、東京都美術館の美術情報室では冊子状の記録集が閲覧できます。